

「アウトリーチ（訪問支援）研修」に係る研修計画書

【1. 機関・団体概要】

機関・団体名	特定非営利活動法人 北陸青少年自立援助センター
機関・団体代表者 (役職・氏名)	理事長 川又 直
所在地	〒939-2204 富山県富山市万願寺144番地
電話番号	076(467)0969
FAX番号	076(467)3597
メールアドレス 本研修担当者	<a href="mailto:farmfirm@ace.ocn.ne.jp">farmfirm@ace.ocn.ne.jp</a> 担当者：川又佳子
HPアドレス	<a href="http://www.haguregumo.com/">http:// www.haguregumo.com/</a>
研修実施場所（所在地と異なる場合のみ記載）	〒939-0871 富山県高岡市駅南1-1-18 (高岡地域若者サポートステーション)
設立目的（概要で可）	若年無業者（ニート）に対して、共同生活による基本的な生活習慣の改善、社会的自立への援助・相談、農業や介護等を通じた就業機会の提供などを行い、若年無業者の自立促進に寄与する。
職員数	全職員数 12名（常勤 8名 / 非常勤 4名）
機関・団体におけるアウトリーチの特徴や特色を記載	当法人が実施する高岡地域若者サポートステーションに誘導し、学習支援・職場体験やボランティア体験・職場見学・生活訓練等につなげ、社会的に活躍できる場を広げていく。
機関・団体で運営している相談・支援機関名 例（●●サポートステーション） （●●ひきこもり地域支援センター）	高岡地域若者サポートステーション Peaceful House はぐれ雲

## 【2. 平成26年度中のアウトリーチの実績概要】 (訪問件数、対象、支援方法等を箇条書きで記載)

- ・訪問件数…26年2月末現在で約200件
- ・訪問→相談員が本人と会う (→サポステへ誘導) →進学、職業訓練、就労へ向けて支援を行う。
- ・訪問→相談員が保護者・本人と会う→訪問→本人と会う (→サポステへ誘導) →以下同

## 【3. 過去3年間における国又は地方公共団体の委託事業や自主事業等】

(委託事業・自主事業名等やその概要について箇条書きで記載)

- ・委託事業  
2011年～2014年 地域若者サポートステーション事業 (厚労省)  
(今年度も継続)  
2013年～2014年 若年無業者集中訓練プログラム (厚労省)  
(今年度も継続)
- ・自主事業  
Peaceful House はぐれ雲 (共同生活寮) において若者の生活訓練・就労支援

## 【4. 過去2年間における子ども・若者の支援に係る研修実績】

(他機関・団体職員の研修受入を行った実施概要<研修概要、他機関・団体名、期間、人数>を箇条書きで記載)

- ・2013年10月 1泊2日 ひろメンタルクリニック臨床心理士研修 4名
- ・2013年10月 6泊7日 NPO法人フェルマータ職員 3名
- ・2014年 6月 2泊3日 NPO法人フェルマータ職員 2名
- ・2014年10月 1泊2日 ひろメンタルクリニック臨床心理士研修 3名

研修概要：昼間は子どもたちとともに日常プログラムに参加し、夜は簡単な講義や質疑応答

## 【5. 「アウトリーチ（訪問支援）研修」に係る担当者、受入条件、研修内容等】

（次頁の【例】を参考に記入してください。）

	「アウトリーチ研修」実施上の役割（職名）	常勤・非常勤の別	氏名	・関連保有資格 ・アウトリーチの経験年数
1	研修責任者	常勤	川又 直	25年
2	研修主任	常勤	小室 哲平	7年 キャリアコンサルタント

	受入条件
受入可能な日程 （平成27年9月28日 ～ 平成27年1月16日の間）	平成27年9月28日～26年11月30日 *研修生の希望をとり、当団体と調整の上、研修期間を決定する
受入可能な人数 （原則年間4名を 上限とする）	3～4人
保有資格の要否、 その他の受入条件	特になし
研修期間中にアウトリーチを行う予定回数	1回以上

	研修内容
	※下記の「初日」～「最終日」までの内容は過去に実施した実地研修を参考とした予定となり、同行訪問やプログラム等の参加・開催に併せて随時変更となります。
研修全体の概要	共同生活寮「はぐれ雲」で、寮生と当番や作業をとおして交流を図る。 サポステに同行してもらい、アウトリーチに参加。
初日	オリエンテーション、業務内容説明

2日目	<p>フリースペース等の利用者への対応（農作業、スポーツ、食事準備等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者のケース検討等</li> </ul>
3日目	<p>フリースペース等の利用者への対応（農作業、スポーツ、食事準備等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アウトリーチに関するケース検討</li> </ul>
4日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アウトリーチ同行</li> <li>・訪問先(被支援者)のこれまでの支援経過について、同行スタッフよりレク</li> <li>・訪問後、支援記録の作成補助と振り返り</li> </ul>
最終日	振り返り、まとめ
研修内容の配分	講義1：演習3：利用者対応5：その他1
研修生の宿泊について	研修中は当団体の寮の1室に宿泊してください
備考欄	利用者とともに農作業やスポーツを行うためそれに適した服装を用意すること